

日本放射線腫瘍学会第 37 回学術大会のご案内

山梨大学医学部 放射線医学講座
大会長 大西洋

この度、日本放射線腫瘍学会第 37 回学術大会を 2024 年 11 月 21 日～11 月 23 日に横浜にて開催させて頂くことになりました。

現在の放射線治療は、多くの偉大な先人や関連企業のご努力により、学問的にも照射技術的にもめざましい進歩を遂げています。最近では、コンピュータの進歩や AI の導入などにより高精度な照射が効率的に実施可能になってきていますが、一方で、我々一人一人が人間として患者さんにどう向き合っていくのかが放射線治療現場における新たな重要テーマだと感じています。高精度放射線治療の提供の際に最も大切なのは、常に本質的に正しいことを見極めながら、患者さんの心に高精度に寄り添った治療を、誠意を込めて構築することだと考えています。そこで、今回の大会のテーマを「至誠慧眼」、副題として「patient-guided radiotherapy」とさせていただきます。我々が普段何を考え、どのような姿勢で放射線治療に当たるべきかを心を込めて議論していきたいと考えております。

大会テーマに沿った気心を随所にちりばめながら、現地に来られたすべての方々が参加して良かったと思えるような企画を、心を込めて準備いたします。新たなエビデンスや新放射線治療計画ガイドラインに関するアップデートセッションの他、皆様が楽しみながら積極的にご聴講できますように、ディベート、常識再考、自画自賛症例コーナー、炎上許容トーク、各種関連団体アワーなどの新セッションを検討しています。また ESTRO/JASTRO 共同シンポジウムを含めて、海外の講演者を多く呼び出して国際的なエキスパートと直接話せる場を設けていきたいと考えております。勉強や議論の合間にはほっとつけるようなくつろぎスペースやスポーツ企画も準備予定です。機器展示場にも工夫を加えますので、是非何度も足をお運びください。

会場は第 36 回大会と同じパシフィコ横浜ノースになりますが、「違いで魅せる」を目標に鋭意準備しておりますので楽しみにおいでください。皆様の現地でのご参加により face to face による熱い議論を期待しております。よろしく願いいたします。

テ ー マ：至誠慧眼

—常識の見直しと新次元の PGRT : patient-guided radiotherapy

会 期：2024 年 11 月 21 日（木）-11 月 23 日（土）

会 場：パシフィコ横浜 ノース

大 会 長：大西洋（山梨大学医学部 放射線医学講座）

実行委員長：小宮山貴史（山梨大学医学部 放射線医学講座）

参加申込：10 月開始を予定

プログラム等：10 月公開を予定

問合わせ先：第 37 回学術大会 運営事務局<jastro2024@congre.co.jp>